

(お知らせ)

29.3.16
防衛装備庁

将来戦闘機における英国との協力の可能性に係る日英共同スタディに関する取決めの締結について

本日、防衛装備庁と英国国防省は、将来戦闘機における英国との協力の可能性に係る日英共同スタディに関する取決めに締結いたしました。

本取決めの締結により、日英がそれぞれ検討を進める将来戦闘機と将来戦闘航空システム（FCAS）に関する情報交換を行い、将来の協同事業の可能性について意見交換することとしており、中期防衛力整備計画（平成26年度～平成30年度）に基づく将来戦闘機の検討に資するものです。

また、将来戦闘機に係る国際共同開発の可能性については、米国をはじめとする諸外国との間においても意見交換を継続してまいります。

(参考1) 中期防衛力整備計画（平成26年度～平成30年度）(抜粋)

3 防衛力の能力発揮のための基盤

(7) 研究開発

将来戦闘機に関し、国際共同開発の可能性も含め、戦闘機（F-2）の退役時期までに開発を選択肢として考慮できるよう、国内において戦闘機関連技術の蓄積・高度化を図るため、実証研究を含む戦略的な検討を推進し、必要な措置を講ずる。

(参考2) FCAS (Future Combat Air System)

英国における戦闘機を含む将来の戦闘航空システム体系全体の総称。